

2026 年 8 月 7 日

各位

会 社 名 株式会社フロンティアハウス
 (コード番号 5528 TOKYO PRO Market)
 代 表 者 名 代表取締役社長 CEO 佐藤勝彦
 問 合 せ 先 取締役 CMO 兼経営管理部長 古谷幸治
 T E L 045-319-6345(代)
 U R L <https://www.frontier-house.co.jp/>

通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、最近の業績の動向等を踏まえ、2025 年 8 月 14 日に公表した 2026 年 6 月期の通期連結業績予想を下記のとおり修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2026 年 6 月期通期連結業績予想数値の修正(2025 年 7 月 1 日～2026 年 6 月 30 日)

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株当たり 当期純利益 (円)
前回発表予想(A)	9,100	373	348	229	234.42
今回修正予想(B)	8,722	527	450	291	297.39
増減額(B-A)	△378	154	102	61	
増減率(%)	△4.2	41.4	29.4	26.9	

2. 修正の理由

不動産開発事業において、建設従事者減少による労務費の上昇に加え、中東情勢の緊迫化を背景としたエネルギー資源の確保難や建設費の高騰などといった外部環境の影響により、施工会社の選定が難航した結果、大型案件の販売計画変更や販売時期の翌期へのずれ込みが生じたことなどから、売上高は前回発表予想を下回る 8,722 百万円となる見通しであります。

一方で、販売案件における費用の上昇分を順調に販売価格へ転嫁できたことや、業務効率化による人件費の適正化が進んだことなどから、営業利益は 527 百万円、経常利益は 450 百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は 291 百万円と前回発表予想を上回る見通しであります。

※ 上記業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであり、実際の業績等は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上